
内陸線アート 開催要項

ローカル鉄道でつなぐ 人と自然がよりそう生活文化くらし

日本の原風景が残る秋田内陸線沿線地域における「文化」「アート」「秋田内陸線」を融合し、ツーリズムを活用しながら体験・交流型の新しい国民文化祭事業の在り方を提案します。

秋田内陸地域の活性化につながるよう、秋田内陸線沿線地域に光を当て、心の支えや地域のコミュニティの在り方を再認識するようなプログラムを計画し、地域や集落の抱える問題等もテーマに取り入れます。

そして「地域活性化」と「若手アーティストの育成」を軸に「元気な秋田」を表現します。

1 日時

平成26年10月4日（土）～平成26年11月3日（月・祝）

2 会場

■エリア拠点アートプロジェクト

鷹巣駅エリア

合川駅・上杉エリア

米内沢駅・桂瀬エリア

阿仁合駅エリア

笑内駅・根子エリア

比立内駅エリア

■秋田内陸縦貫鉄道 全29駅プロジェクト

秋田内陸線 全29駅（北秋田市・仙北市共通開催）

■車両ラッピング

秋田内陸線車両 内外装（北秋田市・仙北市共通開催）

■貸切車両 イベント

秋田内陸線貸切車両（北秋田市・仙北市共通開催）

3 主催者

北秋田市 第29回国民文化祭北秋田市実行委員会

4 事業内容

■エリア拠点アートプロジェクト

<地域資源の活用と発信>

● 様々なジャンルとのコラボレーション

根子番楽を主とした地域の伝統芸能と、国民文化祭内陸線アートがコラボレーションし、秋田内陸線沿線地域の魅力を全国に発信します。

<地域住民との文化的交流>

● 滞在制作（アーティスト・イン・レジデンス）プログラム

2013 年から連続的に各地域に入り、2014 年にプロジェクトを完成させる地域密着型プログラムを実施します。

参加アーティストを全国から公募し、展示制作やスタッフとして各地域に入り調査・交流するなかで、その地域の魅力や問題点をテーマに作品を制作するプロジェクトです。

具体的には下記の3項目を柱として、実施します。

1. 滞在作家による作品制作、展示、プログラム開発
2. 若手アーティストや地域リーダー人材育成プログラム
3. 地域コミュニティを通じたワークショップ

<内陸線で働く人をテーマにした写真展>

● 写真展

秋田内陸線で働く人や守る人に光を当て、誇りを持って業務にあたる姿や内陸線を愛する人々の姿をアートとして展示します。

<全国公募展>

● 公募展（絵画・写真）

内陸線を題材として絵画・写真を募集、展示し、審査、表彰します。

■全29駅プロジェクト（北秋田市・仙北市 共通）

全29駅の沿線住民（地元の方々や駅愛護会）の協力により、駅舎の装飾など協働で作る参加型のプロジェクトを実施します。

■車両ラッピング（北秋田市・仙北市 共通）

内陸線の車両の外装と内装を、沿線の学校や若手アーティストなどと連携してデザインや飾りつけを行い、国民文化祭開催期間中に運行します。

■貸切車両 イベント（北秋田市・仙北市 共通）

国民文化祭の期間中、内陸線の貸切列車を利用して演劇列車を運行します。

5 公募展応募規定

別に定める「募集要項」のとおりとします。

6 問い合わせ先

第29回国民文化祭北秋田市実行委員会事務局

（北秋田市総務部総合政策課国民文化祭係）

〒018-3392 北秋田市花園町19番1号

TEL 0186-62-8002

FAX 0186-63-2586

E-mail kokumin@city.kitaakita.akita.jp